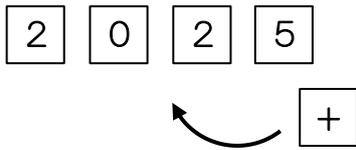


## 最難関問題

### 20252025の分割と和

202520252025のように、2025をいくつか並べた数の、数字と数字の間に1つ+を入れて、和を求めます。例えば2025の場合は次のようになります。



$\boxed{2} \boxed{+} \boxed{0} \boxed{2} \boxed{5}$  の場合、025は25であると考えて、 $2 + 25 = 27$ です。

$\boxed{2} \boxed{0} \boxed{+} \boxed{2} \boxed{5}$  の場合、 $20 + 25 = 45$ です。

$\boxed{2} \boxed{0} \boxed{2} \boxed{+} \boxed{5}$  の場合、 $202 + 5 = 207$ です。

以上の和の合計、 $27 + 45 + 207 = 279$ のことを、「2025の分割和」とよぶことにします。以下の問いに答えなさい。

- (1) 20252025の分割和を求めなさい。
- (2) 202520252025の分割和を求めなさい。
- (3) 2025をいくつか並べた整数Aの分割和を求めたところ、一の位が3になりました。整数Aは、何桁の整数ですか。100桁以下であてはまる桁数をすべて答えなさい。



## 最難関問題

20252025の分割と和

- (1) 2808378    (2) 28083816477    (3) 28桁, 68桁

(1) まず、一番上の位の2に注目してみます。 $\boxed{2}02+52025$ の場合に、一番上の位の2は  $200 = 2 \times 100$  になっています。図①はこのことを表しています。+の位置に応じて、一番上の位の2が何倍されるかをまとめると図②のようになるので、全部で、 $2 \times 1111111$ です。

図①

$$\begin{array}{cccccccc} & & & + & & & & \\ \boxed{2} & 0 & 2 & 5 & 2 & 0 & 2 & 5 \\ & & & 2 \times 100 & & & & \end{array}$$

図②

$$\begin{array}{cccccccc} \boxed{2} & 0 & 2 & 5 & 2 & 0 & 2 & 5 \\ 2 \times 1 & 10 & 100 & 10000 & 100000 & & & \\ & & & 1000 & 100000 & & & \end{array}$$

同じように、上から4番目の位の5に注目をするすると、図③のようになるので、全部で $5 \times 31111$ です。

図③

$$\begin{array}{cccccccc} & 2 & 0 & 2 & \boxed{5} & 2 & 0 & 2 & 5 \\ 5 \times 10000 & 10000 & 10000 & 10 & 1000 & & & & \\ & 10000 & 1 & 100 & & & & & \end{array}$$

一番上の位の2からまとめていくと、次のようになります。

$$\begin{array}{r} 2 \times 1111111 \\ 2 \times 211111 \\ 5 \times 31111 \\ 2 \times 4111 \\ 2 \times 61 \\ 5 \times 7 \end{array}$$

以上をまとめて、 $2 \times 1326394 + 5 \times 311118 = 2808378$ です。

## 最難関問題

(2) (1) と同様に考えると、次のようになります。

$$2 \times 1111111111$$

$$2 \times 2111111111$$

$$5 \times 3111111111$$

$$2 \times 4111111111$$

$$2 \times 61111111$$

$$5 \times 711111$$

$$2 \times 81111$$

$$2 \times 101$$

$$5 \times 11$$

$2 \times 101$  は 10 の位に 10 回、1 の位に 1 回現れることを表し、

$5 \times 11$  は 1 の位に 11 回現れることを表しているのので、計算上は  $2 \times 101$  と  $5 \times 11$  です。

以上をまとめて、

$$2 \times 13263952656 + 5 \times 3111182233 = 28083816477 \text{ です。}$$

(3) 2 と 5 に分けて、それぞれが一の位にどのように影響するのかを考えます。

### 2 の場合

$2025$  ではそれぞれの 2 が 1 回ずつ一の位に現れるので、 $2 \times 2 = 4$  が 2 だけを考えて場合の一の位です。 $20252025$  も同様で、4 つの 2 が一の位に 1 回ずつ現れるので、 $2 \times 4 = 8$  が 2 だけを考えて場合の一の位です。よって、2 だけを考えて場合の一の位は、

$$2025 \text{ が 1 つ} \cdots 2 \times 2 = 4,$$

$$2025 \text{ が 2 つ} \cdots 2 \times 4 = 8,$$

$$2025 \text{ が 3 つ} \cdots 2 \times 6 = 12 \text{ より } 2,$$

$$2025 \text{ が 4 つ} \cdots 2 \times 8 = 16 \text{ より } 6, \cdots \text{と } 4 \text{ ずつ増えていく数の一の位になるので,}$$

4, 8, 2, 6, 0, 4, 8, 2, 6, 0,  $\cdots$  と 4, 8, 2, 6, 0 の繰り返しになります。

## 最難関問題

### 5 の場合

20252025...20252025において、かげをつけた一の位以外の5は、分割和を求める際に、一の位に1回だけ現れます。それに対してもともと一の位にある□で囲った5は、分割和を求める際に毎回一の位に現れますが、分割和を求める足し算は必ず奇数回なので、一の位に奇数回現れます。5×(奇数)の一の位は必ず5なので、結局のところ20252025...20252025において5が偶数個であれば5だけを考えた場合の一の位は0、奇数個であれば、5だけを考えた場合の一の位は5となります。つまり、

2025が1つ...5,

2025が2つ...0,

2025が3つ...5,

2025が4つ...0, ...と5, 0の繰り返しになります。

以上をあわせると、分割和の一の位は次のように10個の繰り返しになります。

2025の個数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2による一の位	4	8	2	6	0	4	8	2	6	0
5による一の位	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0
一の位	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

よって、一の位が3になるのは、2025が7個, 17個, 27個, ...の場合です。100桁以下で条件を満たすのは、 $4 \times 7 = 28$  (桁),  $4 \times 17 = 68$  (桁) です。